



めざせ!!

地域のヒーロー 消防団

問 防災課地域防災係
☎95-9875

第1分団を紹介します

第1分団 分団長 石川鋼勇さん



私たち第1分団は新川・道場山・天王地区を担当しており、いつ起こるか分からない火災や災害に備えて日々訓練を行っています。訓練内容は、火災を想定した放水実践訓練、台風や津波を想定した水防訓練、消火栓の点検、水門の点検、各種資機材の点検、基礎体力向上トレーニングなど多岐にわたります。

当分団スローガンは「日々コツコツ! 毎日1%の成長を目指そう!」です。そのスローガンどおり、コロナ禍にあっても様々な対策を施し、20代前半を中心とした若い団員たちが有事の際に備えて「日々コツコツ」訓練に励んでいます。私自身、親子ほど年齢の離れた明るく元気な団員たちと、貴重な経験をさせてい

ただいております。1.01の365乗は37.8、3年後には54,010となります。反対に0.99の365乗は0.03、3年後は0.000027となってしまいます。毎日1%の成長を可能にする原動力は無限の可能性を秘めた若い力と、愛する我がまちの役に立ちたいという強い使命感から生まれてくるのだと思います。

今後も、市民の皆様の安心安全のために精一杯努めて参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。また、消防団の活動に興味のある方は、市役所の防災課、碧南市消防団、又は地区の区長さんまでお問い合わせください。



碧南の歴史へのいざない

問 文化財課
☎48-6602

No.89 空中写真散歩(7)

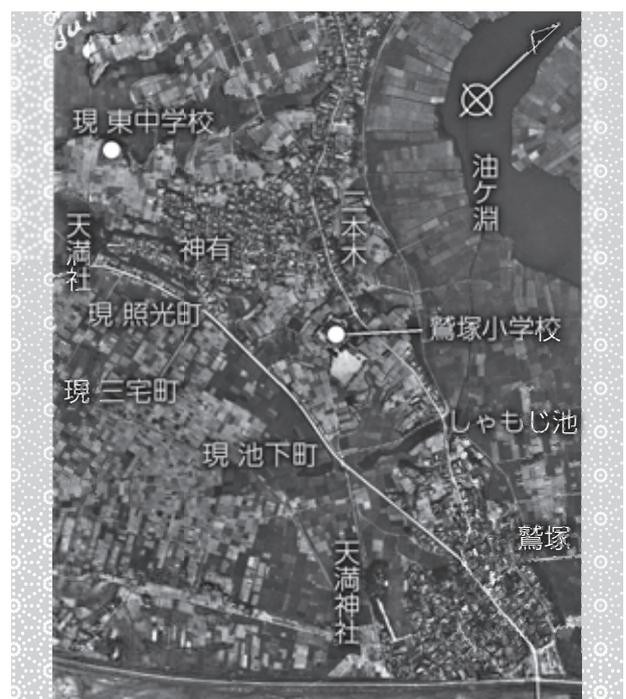
～鷺塚、神有、二本木～

鷺塚は、鷺塚御坊の旧跡を伝える願隨寺、浄土宗の遍照院、川端と池端の蓮成寺と、寺院が密集した景観となっています。近代に近藤坦平が開いた洋々医館には、遠方から入院患者があり、町がにぎわいました。

集落の西に写るしゃもじ池からは、西端の蓮如さん縁日にポンポン船が水路を通じて油ヶ淵を渡り、参詣者を応仁寺下まで運びました(戦後しばらくまで)。

台地の辺縁には神有の集落が、また鷺塚と松江渡しを結ぶ街道沿いには二本木・荒子の集落が、それぞれ発展しました。この街道沿いに、明治37年(1904)に現在の鷺塚小学校が新築移転しました。東中学校は昭和28年(1953)に旭中学校から改称し、現在地に鉄筋校舎を完成させています。

この他、江戸時代に新田として開発された土地のうち、現在の照光町・池下町・三宅町が近年宅地化し、新たな街のにぎわいを作り出しています。



△米軍1948年撮影/国土地理院提供